学科名	ミュージックアーティスト科
コース名	全コース
授業科目	作詞・作曲４
必選	選
年次	2年次
実施時期	後期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	RINA MOON
実務経験	有
実務経験職種	作詞家
授業概要	「作曲」と「作詞」の二軸を中心とし授業を進めていく。音楽基礎など他の授業で学んだことが作曲とどのように関わり、どう活かしていけるのかを実際に試行錯誤しながら音楽制作を学んでいく。また、楽器を演奏できる学生は楽器を用いながら、そうでない学生はクリエイターの学生とペアを組むなどしてメロディーとコードを作成することも可能。イントロ、Ａ、Ｂ，サビなどのJ-POPのひな形を理解し、リファレンスとなる構成を決めて制作を進めていく。
到達目標	A.ジャンルと楽器構成を設定できる B.テンポとビートを設定できる C.スケールとモチーフを利用したメロディを作成できる D.メロディのコード付けができる E.コーラスラインを作成できる
授業方法	オンデマンド授業にて講義を行う
成績評価方法	試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)
履修上の注意	専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、卒業後の自分自身の生きる力を得るべく、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の４分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	授業動画、授業内課題

授業計画	
第1回	ライムスキームについて学ぶ①
第2回	ライムスキームについて学ぶ②
第3回	時代背景を意識した作詞を学ぶ
第4回	オリジナリティ(独自性)の表現方法を学ぶ
第5回	意外性を利用した表現方法を学ぶ
第6回	英語の歌詞の作り方を学ぶ①
第7回	英語の歌詞の作り方を学ぶ②
第8回	ストーリー性を意識した作詞を学ぶ
第9回	感情表現について学ぶ
第10回	キャッチーなフレーズの作り方について学ぶ
第11回	オノマトペを使った表現方法を学ぶ
第12回	ターゲットを意識した表現方法を学ぶ
第13回	外観的な表現方法を学ぶ
第14回	タイトルの付け方を学ぶ
第15回	制作した作品(歌詞)を発表する